



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月1日

上場会社名 株式会社日伝 上場取引所 東
 コード番号 9902 URL <https://www.nichiden.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 福家 利一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 寒川 睦志 TEL 06-7637-7000
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	32,134	12.8	1,476	27.0	1,755	33.7	1,203	33.2
2022年3月期第1四半期	28,495	16.1	1,161	60.4	1,313	64.9	903	66.8

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 868百万円 (△3.7%) 2022年3月期第1四半期 902百万円 (△45.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	38.33	—
2022年3月期第1四半期	28.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	118,303	82,134	69.4
2022年3月期	120,560	83,307	69.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 82,134百万円 2022年3月期 83,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当 55円00銭 記念配当 10円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	61,840	4.5	2,120	△11.2	2,350	△11.7	1,620	△14.5	51.59
通期	127,000	2.4	4,480	△18.6	4,850	△20.3	3,280	△22.7	104.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	31,886,000株	2022年3月期	31,886,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	482,542株	2022年3月期	482,542株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	31,403,458株	2022年3月期1Q	31,403,486株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、ロシアのウクライナ侵攻長期化等による資源価格の高騰や中国の都市封鎖の影響によるサプライチェーンの停滞など不確実な状況が続く中、コロナ禍からの経済活動正常化が進むことで、緩やかではありますが持ち直しの傾向が見られました。

当社グループを取り巻く機械器具関連業界におきましては、資源価格の高騰に伴う原材料コストの増加やサプライチェーンの停滞等による供給網の混乱及び基幹部品の長納期化等の影響もあり、厳しい環境下ではありますが、省人・省力化に向けた設備投資は堅調さを維持しております。

このような状況の下、第3次中期経営計画『New Dedication2023』～新たな貢献へ～の2年目の取り組みを着実に実行し、継続的な成長と持続可能な社会の実現に取り組んでおります。

具体的には、製造業が抱える課題の解決に向け、当社の強みである物流機能を活かした部材調達の改善や生産管理の効率化等、積極的な提案活動に取り組みました。

また、6月には「FOOMA JAPAN2022」に出展し、【食品製造にかかわる“今すぐの課題”をスッキリ解決】をテーマに、様々なソリューション提案を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高321億3千4百万円（前年同期比12.8%増）、営業利益14億7千6百万円（前年同期比27.0%増）、経常利益17億5千5百万円（前年同期比33.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、12億3百万円（前年同期比33.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ22億5千7百万円減少し、1,183億3百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ20億1千9百万円減少し、794億7千7百万円となりました。これは、電子記録債権が12億8百万円、商品及び製品が15億2百万円増加したものの、現金及び預金が38億7千3百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が6億5千5百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2億3千7百万円減少し、388億2千5百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ10億8千4百万円減少し、361億6千8百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ9億7千2百万円減少し、280億2百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が5億2千5百万円増加したものの、未払法人税等が9億4千万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億1千2百万円減少し、81億6千5百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が8億3千7百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ11億7千2百万円減少し、821億3千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点では、2022年5月9日の決算発表時に公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,142	12,269
受取手形、売掛金及び契約資産	24,016	23,361
電子記録債権	16,274	17,483
有価証券	11,406	11,404
商品及び製品	13,004	14,507
その他	665	457
貸倒引当金	△12	△4
流動資産合計	81,496	79,477
固定資産		
有形固定資産	18,923	18,828
無形固定資産	1,060	923
投資その他の資産		
投資有価証券	17,620	17,600
その他	1,459	1,472
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	19,079	19,073
固定資産合計	39,063	38,825
資産合計	120,560	118,303
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,176	12,701
電子記録債務	12,265	12,531
未払法人税等	1,395	455
賞与引当金	514	304
その他	2,621	2,009
流動負債合計	28,974	28,002
固定負債		
退職給付に係る負債	84	85
その他	8,193	8,079
固定負債合計	8,277	8,165
負債合計	37,252	36,168
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,368	5,368
資本剰余金	7,283	7,283
利益剰余金	65,533	64,696
自己株式	△672	△672
株主資本合計	77,512	76,675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,682	5,269
為替換算調整勘定	112	190
その他の包括利益累計額合計	5,795	5,459
純資産合計	83,307	82,134
負債純資産合計	120,560	118,303

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	28,495	32,134
売上原価	24,427	27,464
売上総利益	4,067	4,669
販売費及び一般管理費	2,905	3,193
営業利益	1,161	1,476
営業外収益		
受取配当金	87	102
仕入割引	80	90
為替差益	6	94
その他	35	38
営業外収益合計	209	325
営業外費用		
支払利息	45	42
その他	12	3
営業外費用合計	57	46
経常利益	1,313	1,755
税金等調整前四半期純利益	1,313	1,755
法人税、住民税及び事業税	347	429
法人税等調整額	62	122
法人税等合計	409	551
四半期純利益	903	1,203
親会社株主に帰属する四半期純利益	903	1,203

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	903	1,203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46	△413
為替換算調整勘定	44	77
その他の包括利益合計	△1	△335
四半期包括利益	902	868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	902	868

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。